

2021 年度大会 開催中止のご案内

令和3年7月4日に開催を予定しておりました伊勢志摩・里海トライアスロン大会2021（伊勢志摩・里海アクアスロン2021、三重とこわか国体トライアスロン競技リハーサル大会）は、開催中止の決定をいたしました。参戦を楽しみにして下さっていた選手の皆様、開催に向けご協力いただいていた関係者の皆様、そして応援して下さっていたすべての皆様には、苦渋の選択となったことにご理解をお願い申し上げます。

5月に入り、全国各所の緊急事態宣言や三重県にも発出されたまん延防止等重点措置の期間延長が発表されましたが、開催日までには状況が好転すると予測し、再度感染症対策について協議して競技距離変更（スプリントディスタンスへの変更）を6月1日に発表いたしました。

発表を受け、選手の皆様からは、様々なご意見を頂戴いたしました。さらに全国的なワクチン接種の進捗状況、近隣県の感染下げ止まり、変異株の流入など予測していた状況には至らず、地域住民の皆様からは、選手を応援したい反面、開催については不安があるというお声が届くところとなり、実行委員会では開催についての再協議を行う事となりました。

協議に際し委員の意見だけではなく、選手の皆様の想いも含めた協議とさせていただきたく、伊勢志摩・里海トライアスロン大会2021出場選手の皆様に緊急のアンケートにご協力をいただき、「開催して欲しい」「中止にして来年スタンダードディスタンスで開催して欲しい」「延期にして欲しい」等様々なご意見を頂戴いたしました。それを踏まえて、6月14日に臨時の実行委員会を開催しました。

当大会は選手の皆様、地域住民、主催者の3者の合意と協力があって成り立っている大会であり、協議の結果、中止を決定いたしました。

開催期日の延期については、秋に予定している三重とこわか国体の開催や伊勢えび漁の解禁、地元行事の予定などもあり日程の調整が難しい事や、現時点では新型コロナウイルス感染症の収束予測が立たない事から、延期の決断には至りませんでした。

なお、伊勢志摩・里海トライアスロン大会2021出場選手の参加費につきましては、現時点で来年度の開催が見通せず、確約できる状況にないことから、来年度への振替は行わず、三重とこわか国体トライアスロン競技リハーサル大会出場選手を含めた全選手に対して、これまでに発生した経費を精査し、差し引いた金額を一部返金させていただきたいと考え

ております。返金金額や返金方法は、後日改めてご案内させていただきます。

また、今大会の参加記念品等はすでに発注が完了していた事もあり、後日、皆様へ郵送させていただきます事をご了承ください。

当大会では当初より、日々状況が変化する中、その都度、何度も対策を練り直し「安全・安心」の大会づくりを目指し準備してまいりましたが、結果的に中止の判断が遅くなってしまった事、深くお詫び申し上げます。

来年度に関しましては、もう一度、地元との話し合いを元に方向性を決め、大会開催をゼロから再構築する所存でございます。最後になりますが、本大会に向け、日々の練習や宿泊の調整など、準備されていた選手の皆様をはじめ、大会を応援していただいた多くの関係者の皆様に、重ねて深くお詫び申し上げます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年6月15日

伊勢志摩・里海トライアスロン大会
実行委員長 柴原 行正

三重とこわか国体・三重とこわか大会志摩市実行委員会
会長 橋爪 政吉